



【数は力なり、継続も力なり、親睦は結束を生み、結束は大いなる力なり】

● 創 立／1968年4月24日 ●事務所／米子市西福原1-1-55 スマイルホテル米子 TEL(0859)32-5531

●例会日／水曜日12:30～13:30 ●例会場／ANAクラウンプラザホテル米子

米子市久米町53-2 TEL(0859)36-1111

● 会長／伊藤慎哉

●幹事／林 俊一

●会報／牧田継夫

出席報告 会員数：110名

出席数： 103名 欠席数 0名

出席免除会員 7名：荒川(雄)君 杉原(弘)君
新納君 宮本(守)君 高橋(孝)君 小谷君 植田君

出席率 100.0%



【會長挨撈】

本日の榊原ガバナーとの会長幹事懇談会で
いろいろな助言をいただきました。

事業の事前の広報をやっては如何か、

特にウェブ・SNSを通して事業の事前の広報をすると、若い方々に興味を持っていただけるのではないかと、ということをご指導いただきました。その他にマイロータリー、そしてJapanPortalSiteというところがございます。こういったものの活用を積極的に、という話をいただきました。そのほか、ご報告ですが第3回理事会で、交換留学生応募があり、米子松蔭高等学校の生徒さんが手を挙げられこの度、地区へ申請をします。永島理事長からもぜひ米子東ロータリークラブで推薦をしてほしいということをしていただきましたので、推薦をいたしております。地区では厳選審査がございますので、それに受かることになりますと生徒さんを送り出すことになりますので、送り出したからには、交換留学ですので、米子東ロータリークラブも1年間、海外の学生さんを受け入れるということになります。

今回の応募学生のご家庭は、お父さんがイギリス人、お母さんが日本人です。受け入れについては、送り出す家庭でメイン(最低でも4ヶ月ぐらい)は受け入れてもらえる、というところは確約をいただいております。ただ、何分にも1年間ございますので、全てその家庭にお任せするというわけにはいきません。

この話は今年度ではございませんので、もし受かれば来年度に動いていただくので受かった時点でまた検討を始めたいと思っておりますので宜しくお願い致します。

これをもちまして本日の挨拶を終わりとさせていただきます。ありがとうございました。【拍手】。

スマイルBOX 46,000 円 (455,000 円)

本人誕生日祝：井上(賢)君 長田君 河本君

創立記念日祝：永見君 河本君

主・夫人誕生祝：宮本(守)君 古杉君 中田君
長谷川(幹)君

結婚記念日祝：野島君 松浪君 松浦啓介君
美濃君

リーダー退任：中田君（順不同）

※ 公式訪問

国際ロータリー2690地区 榊原 敬ガバナー

※米子法人会 総務委員長 今出上、

米子法人会 研修委員長 宮永誠治です。

10/18 (金) 15:00-16:00 米子市文化ホー

ルにて「世界ふしぎ発見」のミステリーハンター比嘉バーバラさんの後援会を行います。

ぜひご来場ください！今出君 宮永君

※先週土曜日（9/7）ごうぎん米子ブロック合同
ゴルフコンペで81のスコアで優勝しました！

宮永誠治君

《幹事報告》



(1)本日9/11 ガバナー公式訪問例会

国際R12690地区 榊原ガバナー

坪井地区資金管理小委員会委員長

ホ一ム100%出席例会

(2)2024-25年度クラブ活動・運営計画書配布

(3)2024-25年度ガバナ一月信表紙ファイル配布

(4) インターアクトバザー品 9/20×事務局まで

(5)10/6(日) 第95回大山一斉清掃(秋) 本日配信



THE MAGIC OF ROTARY

《次回、9/25例会 プログラム》

観月夜間例会 19:00～
ANAクラウンプラザホテル米子
阿南南RC様26名来訪予定

9/26 (木) 阿南南RC親睦コンペ 大山平原G.C.

○当クラブの今月の休会
9/18 (水)



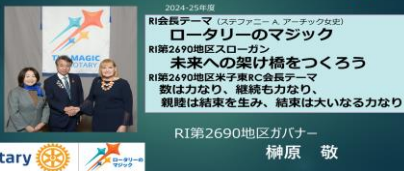
＜本日のプログラム＞

国際ロータリー第2690地区

榊原 敬 (さかきばら たかし) ガバナー

(岡山南RC)

RI第2690地区の皆さまへ



2024-25年度 RI会長テーマ

ロータリーのマジック



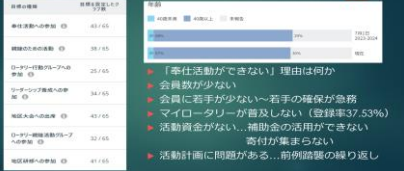
- ・良い変化をもたらす行動(奉仕活動)をロータリーの魅力であり魅力である
- ・「奉仕」を通してクラブの活性化を図る地区(RC、RAC)の会員増強
- ・会員増強100人×4クラブの新規設立
- ・離任先課題はEnd Polioと会員増強
- ・デザイン
- ・オンライン: 節目の終わり～変化の原点
- ・スカイブルー: 知識、知性、信頼、忠誠心
- 変化し、前進することを示す

ビジョン声明(基本的な考え方)

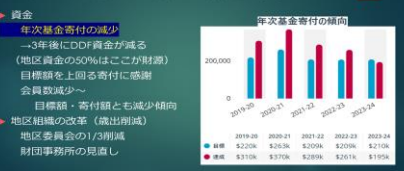
ビジョン声明

- 私たちは世界で、社会でそして自分自身のなかで持続可能な良い変化を生むために人々が手を取り合って行動する世界を目指しています
- 行動規範
- ロータリーの中核的価値観: 親睦、高潔性、多様性、奉仕、リーダーシップ
- 行動計画
- より大きなインパクトをもたらす・参加者の基盤を広げる・参加者の積極的なかわりを促す・適応力を高める

RI第2690地区の現状と課題(1)



RI第2690地区の現状と課題(2)



2024-25年度 何が求められているか

- ・ときは今、Revolution(変革)を進めるとき
- ・「今やねば、いつできる」
- ・このままでは、じり貧に陥る
- ・変革にはタイミングが重要
- ・時間を経ては、改革できない
- ・頼まれるうちが華
- ・句を過ぎれば声は出かない

RI第2690地区をどうするのか

- ▶ 地域へのアピール＝「必要な奉仕活動」(若者と力を合わせて)
- ▶ メディアに声掛け(TV・新聞)
- ▶ 会員増強: ・・・少ないのであれば、量だけでなく質にこだわりたい
- ▶ 継続～広域連携～奉仕活動～満足度の向上
- ▶ 地域から育まれる積極的な活動の推進
- ▶ 次世代(社会の役に立ちたいと思っている)へのアピール
- ▶ 若い世代の親睦: WEBに対応「公開イメージの向上」→会員増強へ繋げる
- ▶ 各クラブHPの充実(更新が必須)、活動はポータルサイトにWEB登録する
- ▶ 寄付金の確保

意識して欲しいこと

- ▶ 人口減少と少子化だからこそ、何をするのか
- ▶ 地域から何を期待されているのか
- ▶ どうすれば会員満足度は向上するのか
- ▶ 公共サービスの向上を図る→End Polio・Polio Dayのイベントに協力する
- ▶ 会員増強を推進する(3000人超え目標)→各クラブ会員1人増・新クラブ設立×4>100人
- ▶ RIは変革を求めている→意識改革の推進
- ▶ 異なる考え方(寛容)→幅広く多様な人材を迎える
- ▶ 地方では影響が少ない、老若男女の結束を図る
- ▶ 活動にはマンパワーと資金が必要
- ▶ ローターアクトクラブは対等～サポートが必要
- ▶ 寄付
- ▶ RI分組金と地区分組金
- ▶ ボール・ハリス・ソサエティ

2024-25年度第2690地区スローガン



RI第2690地区のメッセージ

- ▶ RI第2690地区の目標
- ①地域に役立つ奉仕活動の実践
- ②公共イメージの向上(End Polioと Polio Day)
- ③会員増強
- 100人増: 各クラブ1人会員増と地区3000人超え目標
- 4クラブの新規設立: ローターアクトクラブ(大学)が鍵
- ④地区大会への参加
- ⑤活動資金の確保: ・・・寄付ゼロクラブを出さない
- ⑥国際大会への参加

各自のクラブ Visionを持って、Designを描く

- ▶ 観点＝世界により変化をもたらす、ポリオ・財団資金
- ▶ D: DEI (Diversity 多様性・Equity 公正性・Inclusion 包摂性)
- ▶ E: Evolution (進化)
- ▶ S: Service (奉仕)
- ▶ I: Inspiration (ひらめき)
- ▶ G: Generously (寛容)
- ▶ N: Nobility (高潔)

寄付金について＝寄付ゼロクラブを出さない

- ▶ 寄付: 負担額 180米ドル+15,000円/人
- ▶ 年次基金 150米ドル (財団は8月31日迄を目途に)
- ▶ ポリオプラス 30米ドル/人
- ▶ 米山奨学会 普通寄付 5,000円/人
- ▶ 特別寄付 10,000円/人
- このほか、恒久基金(財団は12月31日迄を目途に)、災害支援基金
- ▶ 奉仕ラン・バザーの売上げ・抽選など 寄付の工夫をお願いします
- ▶ 注意の寄付: ローター平和プロジェクト基金、重点分野など
- ▶ ボール・ハリス・ソサエティ (毎年1,000米ドル寄付) への入会を考えた下さい (2690地区 87名)

目標キーワード: 変化の文化を育む

- ▶ 継続性の文化を醸成する
- ▶ 奉仕活動可能な数も構築する
- ▶ 重要な項目の測定を行う
- ▶ SMARTターゲット→奉仕を効果的に実施
- Specific: 具体的、Measurable: 測定可能、Achievable: 達成可能、Relevant: 関連性、Time-bound: 期間付き
- ▶ RICの目標との整合性をとる
- ▶ 全員参加を促す(これが成功の鍵)

水野 功 2024-26年度RI理事の提案

- ▶ 1) 10月24日のポリオ・デーへの参加とフォートコンテストへの積極的な応募
- ▶ 2) 年度テーマ「THE MAGIC OF ROTARY」～ロータリーのマジック～体験談募集(ロータリーの友とRPIに 共催、ロータリー研究会での発表を予定)
- ▶ 3) 行動計画の推進
- と3-year Rolling goalsの設定

まとめ

- ▶ トップダウンではなく、ボトムアップ(各クラブの自主的な取組み)が重要で
- ▶ 今後3年間の行動計画をクラブで考えましょう
- ▶ 奉仕・親睦・公共イメージの向上など～上手に活用して行事参加(全員)→ロータリーをすばらしいと感じてもらおう(意識)
- ▶ ローターを好きになる、広域間～一歩一歩の動き
- ▶ これが、ロータリーを育むことです
- ▶ 2024-25年度は奉仕活動の実践に焦点(未来への架け橋をつくろう)
- ▶ 地域に役立つ奉仕活動
- ▶ 公共イメージの向上
- ▶ ポリオプラスの協力
- ▶ 会員増強
- ▶ 寄付ゼロクラブを出さない



国際ロータリー第2690地区

資金管理小委員会

坪井 祥隆 (つばい よしたか) 委員長 同行

(岡山南RC)